

## 令和7年度 大学・高専機能強化支援事業選定委員会（第7回）議事要旨

1. 日 時 令和8年2月26日（木） 14:00～16:00

2. 開催方法 Web会議（Webex）

3. 出席者

（委員） 安浦委員長、岩淵副委員長、大澤委員、孝忠委員、後藤委員、笹委員、  
田中委員、長谷川委員、日比野委員

（専門委員） 河原林専門委員、小松川専門委員、渡辺専門委員

（文部科学省） 星専門教育課企画官、今川専門教育課専門官 他

（事務局） 服部機構長、光石理事、西田理事、岡審議役、梶原助成事業部長、  
川瀬事業推進課長、小原助成課長 他

4. 議 事

冒頭、安浦委員長より、「大学・高専機能強化支援事業選定委員会の会議等の公開について（申合せ）」に基づき、非公開とする旨の発言があった。その後、各議題の審議、報告を行った。

（1）独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の三に規定する助成業務の実施に関する方針の改定について

事務局より資料1-1～1-3に基づき、令和7年度補正予算の計上に伴って支援内容の見直しが行われたことから、助成業務の実施に関する方針の改定を行い、1月末に文部科学大臣より認可されたことについて報告を行った。

（2）令和8年度大学・高専機能強化支援事業（支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）「成長分野転換枠」＜継続分＞（先行審査）の選定候補の決定について

事務局より資料2-1～2-2別紙に基づき、書面確認結果の説明を行った。審議の結果、選定候補について決定された。その後、事務局から資料2-3～2-5により、選定校の公表等について説明を行った。

（3）大学・高専機能強化支援事業（支援2：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）大学（ハイレベル枠）追加支援書面審査に係る報告

事務局より、審査の経緯についての説明があった。続いて、安浦審査等専門部会長より資料3-1～3-2に基づき、書面審査の結果について報告された。質疑応答・意見交換の結果、資料3-3のとおり、資料3-1を付して機構長に報告する旨が了承された。事務局より今後の手続きについて説明を行った。

（4）令和7年度現地調査報告書について

事務局より資料4-1の説明を行い、各委員より資料4-2に基づき、各委員が調査した大学の実施状況について報告があった。質疑応答・意見交換の結果、原案を一部修正のうえ、大学へ通知されることとなった。

（5）その他

事務局より次回の委員会等について連絡があった。

以上